

持続可能な地域社会の創り手を育成するキャリア教育

新しい時代に必要となる資質・能力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

課題対応能力

キャリアプランニング能力

肯定的で対話的な関わりを通じた資質・能力の育成

地域全体で未来を担う子供たちの「学び」を支援し、資質・能力を育む活動の推進

【実践1】

子どもの夢を支援する地域づくり

◎棚倉城築城400年記念行事への参加と協力

・地域の文化財を学ぶ

◎地域学校協働本部の設立と活動

・学校運営協議会と地域本部の関係強化
・地域コーディネーター、地域連携担当教員の連携

○キャリア教育シンポジウムの実施

・「地域総がかりの支援」体制の確立

○コミュニティースクールの推進

・学校運営に地域住民や保護者等が参画、協働
・学びの在り方の検討

【実践2】

地域のよさを知り、地域から学ぶ

◎地域の歴史を知る、学ぶ

・小学3,4年:社会科副読本「私たちの町たなぐら」の改訂
・6年:学芸員の支援による「町の歴史探究学習の実践」
・地域行事への積極的参加
・歴史的風致維持向上計画
・文化財の保護と活用、教材化

○地域の産業を知る、体験する

・小学4年、中学1年
 :「ドリームマップ」
・小学5・6年:「チャレキッズ」
・中学2年:町内「職場体験」
・小学校低学年体験学習「町探検」等の実施

【実践3】

「ひと・もの・しごと」との出会いから学ぶ

◎地域との触れ合い活動から学ぶ

・課題解決型の体験活動や見学学習での対話から学ぶ
・チャレキッズや中学生の職場体験活動をつないだ学びの対話から学ぶ
・体験学習、昔遊び等、地域の老人等との触れ合いから学ぶ

○キャリア教育推進事業から学ぶ

・自然の家における「セカンドスクール」から学ぶ
・町内全6年生による「交流活動」から学ぶ

○修明高等学校との交流活動から学ぶ

・中高連携、小高連携
 (高校での学びを知る)